

## 24 年 5 月 9 日リンゴの木寄贈セレモニー（感謝状贈呈式及び植樹式）

日 時 5 月 9 日（水） 10：00～11：00  
場 所 豊平区長室、環状通りりんご並木  
参加者 美園リンゴ会 13 名、豊平区長、市民部長、土木部長ほか

環状通りのりんご並木は、明治時代の平岸りんごと開拓魂を偲び、札幌の心に伝えるため、昭和 49 年に作られました。その後、昭和 51 年にこの並木を守ろうと「美園リンゴ会」が結成され、今日まで見守り続けながら、同時に豊平区のシンボルを活用した「美園リンゴまつり」を開催し、地域・区民の交流の場として提供してきました。

このたび、当会から、りんごの木の寿命等による更新や収穫数確保の一助として、りんごの木を豊平区に寄贈しました。これに対して、感謝状の贈呈がされるとともに、一緒に植樹を行いました。式典は晴天の中、秋の収穫と並木の保存を祈念しつつ、みんな笑顔で満足した様子で行われました。

### 1 寄贈樹木

寄贈内容：りんごの木 3 本

品種：さんさ 2 本、北上 1 本（共に早生種）10 年生くらい

樹高：3.0 m 幹周：20 cm

### 2 寄贈セレモニー

#### (1) 感謝状贈呈式



(2) 植樹式



※参考 平成 24 年 5 月 1 日現在のリンゴ本数

総本数 75 本

内訳：あかね 24 本、北上 8 本、さんさ 6 本、つがる 15 本、旭 4 本、紅月 1 本、レッドゴールド 16 本、高嶺 1 本

○ インタビュー（FMアップル 塚本放送局長）

大宮美園リンゴ会会長



三日市豊平区長



つづやき：ほんとうに暖かいいい日よりでした。無事セレモニーも終わりホッとしました。土木部並びに関係業者の方々に感謝申し上げます。この木が数年後には 100 個以上の実をつけ、リンゴ祭に来場したみんなに、美味しくいただいてもらえる日が待ち遠しいです。

今後も、りんご並木が次の世代により保存され、区民や地域の人達の誇りとしてあることを願います。